

## 令和2年度施策に関する外部評価結果一覧

三 川 町

分類番号	施策項目	外部評価結果
1 1 - 1	母子保健の推進	概ね良好
所見	顔の見える細やかな対応評価できる。特定不妊治療に対する助成制度については国等の動向を注視しながら、妊娠・出産・子育てについて今後もきめ細やかな対応を継続していただきたい。	
1 1 - 2	ゆとりある子育て環境の整備	概ね良好
所見	子育て交流施設「テオトル」の町民利用をより促進しつつ、出産祝金等の各種子育て支援事業の推進に引き続き取り組んでいただきたい。	
1 2 - 1	生きる力を育む学校教育の推進	概ね良好
所見	育英奨学金の貸付については、返済の期間を長く設定しており、また返済の滞納者を出すことなく運営しており評価できる。 情報機器を利用した授業については、全国的にはいじめにつながるような事例もある中、町は必要な対策をとっている。機器の更新も見据えながら引き続き活用していただきたい。	
1 2 - 2	地域との連携による教育力の向上	概ね良好
所見	学童保育をテオトルに移設し、運営主体を民間に事業継承し、充実した運営体制をとられていることは評価できるが、桜木住環境整備事業などにより今後も児童が増えることが予想されるため、受け入れ体制などの対策を検討していただきたい。	
1 3 - 2	健康づくりの推進	概ね良好
所見	検診の受診勧奨等の取り組み評価できる。今後も町民の健康づくりの推進について、各種事業を通じて引き続き取り組んでいただきたい。	
1 3 - 3	高齢者福祉の充実	一部改善が必要
所見	寿賀敬老事業について、実施方法等の見直しが行われており評価できる。高齢者の相互交流や生きがいづくりの場である老人クラブについては、役員負担の在り方や組織体制等の見直しが必要であり、町からも引き続き支援いただきたい。	
1 3 - 5	障害者福祉の充実	概ね良好
所見	日中預かり事業等の各種サービスを今後も継続しつつ、障害者へのノーマライゼーション意識醸成に向けた発信など、障害者に優しい環境の充実に努めていただきたい。	

1 3 - 6	援助を必要とする個人や家族の自立支援	一層の拡充が必要
所見	高齢者の買い物やごみ出し、免許返納による移送手段の確保等の諸課題に対して、地域や民生委員、関係機関等と連携を図りながら、解決に向けた取り組みを進めていただきたい。	
1 4 - 1	自主活動につながる社会教育の推進	一部改善が必要
所見	<p>だがしや楽校については、子どもたちに人気のある事業であるため、運営主体に関わらず事業実施を継続していただきたい。</p> <p>ざっこしめなどの社会教育事業の実施にあたっては、パーク赤川の活用も併せて検討していただきたい。</p> <p>また、コロナにより各事業を自粛していたため、コロナ以前のように参加者を回復させるためには、改善策が必要と思われる。</p>	
1 4 - 2	スポーツ・レクリエーションの振興	一部改善が必要
所見	<p>スポーツ・レクリエーション事業については、各団体の活動において感染症拡大の影響を大きく受けた。今後の活動再開に向け、以前のような体制に戻すには、一部改善策が必要と思われる。</p> <p>アスレなの花の大規模改修については、公共施設長寿命化対策を基に、着実な事業実施をするとともに、利用者への事前周知をしっかりと行っていただきたい。</p>	
1 4 - 3	芸術文化の育成・継承・活用	概ね良好
所見	秋まつりは町内外の来場者から一定の評価を受けている。引き続き出展数を確保しながら、町民に親しまれるイベントとなるよう、展示内容や方法を工夫しながら継続していただきたい。	
1 5 - 1	資源循環型社会の構築	一層の拡充が必要
所見	山形県内の先進自治体の状況調査を行う等、今後ともごみ減量化対策を進めていただきたい。	
1 5 - 2	親しまれ愛される自然環境の保全	概ね良好
所見	森林の保全を図るため、やまがた緑環境税を原資とした森林資源の積極的な利活用と周知を引き続き行っていただきたい。	
1 5 - 3	限られた資源の有効利用	概ね良好
所見	グリーンカーテン、出前講座などの取り組みを継続しながら町民に対する啓発を図り、今後も地球温暖化対策を進めていただきたい。	
1 6 - 1	快適で利便性の高い居住環境の整備	一層の拡充が必要
所見	住まいづくり支援事業や移住定住促進事業については、今後も事業を継続いただきたい。また、雨水排水対策については、安全な住宅地開発に向けて早急に取り組むを進めていただきたい。	

16-2	魅力ある公園や緑地の整備	一層の拡充が必要
所見	かわまちづくり整備事業については、利用を促進するための環境整備や周知を行っていただきたい。また、都市公園整備事業については、利用者の安全対策の徹底を図っていただきたい。	
17-1	交通網の充実	一層の拡充が必要
所見	高齢者の生活交通確保のため、デマンドタクシーの利便性の充実について検討していただきたい。また、雨水排水対策として、側溝整備を早期に進めていただきたい。	
17-3	住宅の安全性や安定したライフラインの確保	一層の拡充が必要
所見	空き家対策について、空き家バンク等も含め各種制度の周知に努め、利活用の促進を図るとともに、空き家の所有者に対して、適正に管理するよう注意喚起の徹底を図っていただきたい。	
17-5	住宅の安全性や安定したライフラインの確保 (下水特会)	概ね良好
所見	下水道ストックマネジメント計画等に沿い、今後も計画的に整備を進めていただきたい。	
18-1	防犯対策の強化	概ね良好
所見	LED防犯灯の整備を進め、今後も地域における防犯力の向上に努めていただきたい。	
18-2	災害対応力の強化	一層の拡充が必要
所見	災害に強いまちづくりのため、引き続き自主防災組織との連携や、計画的な災害対応資機材等の整備を行っていただきたい。	
19-1	地域特性に応じた土地利用の推進	一層の拡充が必要
所見	みかわ産業団地や桜木地区住宅団地の拡張を早期に進めるとともに、進捗状況について情報発信を行っていただきたい。	
21-1	活力ある農業生産活動の育成と支援	概ね良好
所見	町単独事業は評価できる。人・農地プラン推進事業については、より効果が発揮できるよう、区域の見直しを含めた取り組みを検討する必要がある。	
21-2	魅力と成長力に富んだ商工業活動の振興	概ね良好
所見	引き続き、商工業者への支援を行いながら、各種事業の情報発信を更に進めていくとともに、町の特産品については、PR支援の強化や新たな特産品開発が必要である。	

22-1	交流基盤の再構築	概ね良好
所見	コロナ禍による利用者の減少について、感染防止に目を配りながら、利用者の回復に努めるとともに、先を見据えた経営戦略を立てて取り組む必要がある。	
22-2	交流基盤の強化	一部改善が必要
所見	各種事業については、関係団体・組織等との連携強化を図るとともに、コロナ禍の中、取り組み方を工夫しながら、できる形で交流機会の創出を図っていく必要がある。	
23-2	協働の推進	概ね良好
所見	町内会や各種団体等の活動が促進されるよう、要望等に対応した支援をしていく必要がある。	
24-1	行政サービスの質的な向上	概ね良好
所見	デジタル化が進展する中において、高齢者等にも配慮した情報発信に努めていただきたい。	
24-2	人材育成と組織・機構の見直し	一部改善が必要
所見	職員の資質向上のため、オンライン研修の活用を図る等、今後も職員研修の充実に努めていただきたい。	

<外部評価経過>

令和3年11月12日（金）午後1時30分から、三川町役場 講堂において、三川町行財政改革推進懇談会を開催し、その後、分科会に分かれて講堂、大会議室、第2会議室及び第3会議室において、委員それぞれの所管する施策項目について評価し、所見を集約したものである。